

# 大阪府立旭高等学校創立50周年記念式典

# 旭窓



大阪府立旭高等学校同窓会  
旭窓会報編集委員会  
発行人 藤野 豊  
発行人 佐野 豊

## 50周年式典お祝いの言葉

日 期 生 乾 龍 介  
(朝日放送アナウンサー)



創立50周年、本当におめでとうございました。

卒業して40年近く、当時を振り返ると、学園という知識の習得として、当然重要な事以上に、社会に出て、人生の中で非常に役立つことが、在学中に得られた、かけがえのない経験であったと思います。私たちの時には、特に生徒に自主性があり、好きなようにやらせてもらったという印象が今でも強くあります。このことは、今もお伝統、校風になっているのでしょうか。

創立50周年、本当におめでとうございました。

卒業して40年近く、当時を振り返ると、学園という知識の習得として、当然重要な事以上に、社会に出て、人生の中で非常に役立つことが、在学中に得られた、かけがえのない経験であったと思います。私たちの時には、特に生徒に自主性があり、好きなようにやらせてもらったという印象が今でも強くあります。このことは、今もお伝統、校風になっているのでしょうか。

卒業して40年近く、当時を振り返ると、学園という知識の習得として、当然重要な事以上に、社会に出て、人生の中で非常に役立つことが、在学中に得られた、かけがえのない経験であったと思います。私たちの時には、特に生徒に自主性があり、好きなようにやらせてもらったという印象が今でも強くあります。このことは、今もお伝統、校風になっているのでしょうか。

卒業して40年近く、当時を振り返ると、学園という知識の習得として、当然重要な事以上に、社会に出て、人生の中で非常に役立つことが、在学中に得られた、かけがえのない経験であったと思います。私たちの時には、特に生徒に自主性があり、好きなようにやらせてもらったという印象が今でも強くあります。このことは、今もお伝統、校風になっているのでしょうか。

卒業して40年近く、当時を振り返ると、学園という知識の習得として、当然重要な事以上に、社会に出て、人生の中で非常に役立つことが、在学中に得られた、かけがえのない経験であったと思います。私たちの時には、特に生徒に自主性があり、好きなようにやらせてもらったという印象が今でも強くあります。このことは、今もお伝統、校風になっているのでしょうか。

## 大阪府立旭高等学校 創立50周年記念行事を終えて

佐野 豊

平成13年11月24日(土) 中之島のグランキューブ(大阪国際会議場)において、創立50周年記念式典が挙行されました。来賓の方々をはじめ、多数の旧職員、保護者、卒業生の皆様方の臨席を賜り盛大に実施することができました。

本校卒業生の乾龍介氏による司会進行で、式典は大いに盛り上がりました。学校長式辞には

式典第一部終了時に、前日大阪大会で優勝したラグビー部を紹介したところ、予定にはなかったのですが、呼びかけたらすぐに壇上に揃い、インタビューに答えてくれた姿に、のりよい生徒が多いなあと思いました。いろいろと他の高校で話をしてきた経験があるのですが、旭のこの自由でのびのびとした生徒の姿には、改めて素晴らしいものを感じます。

当日残念ながら拝見できなかった、コーラス部のOB・OGの団結した姿も、伝統の素晴らしさだと思います。

次郎指揮による関西フィルハーモニー管弦楽団の演奏会がおこなわれました。21世紀のスタートにふさわしい演奏会でした。後半は、オーケストラの伴奏で音楽部卒業生と2・3年生音楽現役生と卒業生一体で「校歌」と「ハレルヤ」を合唱しました。共に心を合わせて素晴らしい音楽が作れたことが、何よりの思い出になったと思います。そして、会場におられた全ての人が感動を共有できたのではないのでしょうか。

記念祝賀会はリガロイヤルホテル、タワーウイング3階「ロイヤルホール」で行われました。

大阪府立旭高等学校教頭

## 旭窓会総会 (旭高校同窓会)

日 時: 平成14年10月27日(日) 午後4時から  
場 所: OMM「東天紅」(京阪「天満橋」下車、OMMビル20F)  
懇親会費: 7,000円 (45~48期は5,000円)

※同封のハガキにて10月10日迄にご返信下さい。



交通のご案内  
・地下鉄谷町線・東船場から6分  
・京阪電車……淀屋橋から3分  
「天満橋」下車、OMM地下2階に連絡

10期

十期生同期会

鳥居雪枝



今春4月14日、大阪港を一望できる素晴らしい眺望のホテルシーガル天保山にて、第六回同期会を開催致しました。2年前に行方客が長々と続

# 同期会だより

と守口プリンスホテルを会場に開催されました。



6期

「還暦記念」同期会に82名が集う

梅本憲史

1960年に卒業した6期生は、今年4月1日まで全員が60歳の「還暦」を迎えました。「記念同期会」を母校とその近く「開こう」のよびかけで、4月20日(土)母校と守口プリンスホテルを会場に開催されました。



「いい思い出」何しろ「こもも」加賀が参加者同士で交わされ、懐旧を吸めあ

午後からは守口プリンスホテルで、同窓会の先方5名が来臨、旭窓会からも田中会長が出席。会場が満席になり、席が足りなくなるのではと、会場設営を担当した世話人をよきまきさせるほどの盛況ぶり。



沈む頃、皆、優しい笑顔で帰途につきました。今回は還暦を記念して、という事になりそうでした。それまでどうぞお元気で！

## 困難をチャンスに変えながら

(2期生)

この度、同窓会副会長の中島宏きんから、私のまごころの人生体験などについて、会報に書くように頼まれました。皆さまの中には、七月一日に単行出版から出した『人生の「勝ち続ける経営、生き残れるマネージメント」』を読んで下さった方もいらっしゃると思います。本に書かなかったようなことを中心にして書いてみます。

私が大学を卒業して丸善石油㈱として丸善石油㈱を企業化し、世界一のスーパーマーケットを二つも所有し、シンガポールにも精油所を建設、大阪には高等専門学校と短期大学を設立して、講師に石原慎太郎氏や故ロバート・ケネディー氏を招いています。会社のキャッチフレーズは「前途洋々たる石油産業」で、学生の就職希望人気ナンバーワンของบริษัทとして、私どもの人社式が週刊誌のグラビア写真で紹介されたほどです。小泉内閣の福田官房長官がこの頃丸善石油に勤務されていました。株式会社では三年連続で倍増増資をして、会社の歴史の中でも最盛期でしたから、会社更なる発展と共に私自身も方を伸ばせると信じて、意気揚々と社会人としてのスタートを切りました。ところが、入社して間もなく、スエズ(中東)動乱が起き、会社は原油とタンカーレートの契約に失敗したために経営不振に陥り、株式も一転して

無配に陥落してしまいました。満月には必ず欠けたり、つくづく実感したものです。

憧れの石油化学製品の製造には関与できませんでしたが、私が確立した機器分析法による新しい測定法がASTM(米国)とJIS規格に採用され、二つの学会から賞を受け、私の生活はそれなりに充実したものでした。入社17年後に降った雨のたが、ニューヨーク行きです。技術担当バイスプレジデントとして新規事業の立ち上げ、新規開発樹膠のマーケティング、ブランドエン지니어リング等、技術に関することを一手に引き受け、日本からの来客のアテンドもしたので、8年半ほどの滞在期間に、全米43州、ヨーロッパの国々をレンタカーで駆け回りました。欧米の企業を相手し特に苦戦を強いられた石油化学部門のプロジェクトは、それだけにやり甲斐もあり、大きな成果を産むまでもありました。

ところが、会社が合併して石油精製だけの会社(現コスモ石油)になることが決まり、石油化学部門は、私が心血を注いだプロジェクトごと、売却されてしまいました。社長を初め何人もの方たちが帰国を奨められましたが、これを機会に新しいことにチャレンジしよう」と決心し、米国の現在の会社に転職しました。

新しい職場で二度目のカルチャーショックを味わったことは本に書きましたが、それを克服して順風満帆に見えたこと、この会社も米巨大化学会社に買収されました。それでも引き続き私が快適に働いてはいるのは、何よりも先ず、研究所勤務時代に得た技術のバックグラウンドがあったからです。その上に、ニューヨーク時代に修得したビジネス折衝術、人脈の構築、英語のブラッシュアップ、アメリカ



榎木正行 (かしき・まさゆき)

立命館大学理工学部卒業、京都大学工学博士号取得。丸善石油株式会社入社。米国丸善石油技術担当バイスプレジデントを経てローム&ハース社シブレーLLC(米国)に転職、国際マーケティング担当バイスプレジデントとして現在に至る。1997年から2001年8月まで、日米ビジネス比較論を「日本パーセプション・キャップ」としてビジネス情報誌「エルネオス」に連載。2001年4月から現職のまま立命館大学客員教授に就任。



「同期会だより」流のタフネスの修得などを積み上げたが、スベシヤリストとしての道歩んだことによつて、今日の私があると思っております。今後世界はグローバル化に向かって進んでいきます。経済の環境が無くなるために、私たちは国内の同胞競争ではなく世界中の人たちと競争することになります。自分の大切な人生、国や会社に託すような気持ちでは生きていきません。頼れるのは自分だけではありません。この仕事は自分だけで出来ないので、と云えるように常に自分に磨き

## 「七期会(昭和36年卒業)学年同窓会開催のお知らせ」

皆様お変わりございませんでしょうか。旭高校を卒業して41年の歳月が経ちました。今年または来年、私たちは人生の節目である還暦を迎えようとしております。この節目の年に「心に残る七期会」を催すことになりました。情熱ある先生と素晴らしい仲間との再会を実現いたします。是非皆様お誘い合わせのうえ、何卒ご出席下さいませよう宜しくお願い申し上げます。尚、案内状未着の方にご出席書未発送の方は開催準備部都合上、至急「七期会事務局」中島 宏までご連絡下さいませ。

- 記
1. 開催日時 平成14年9月21日(土) 11:30より受付開始 12:00~12:30 (写真撮影時間除く)・12:30~14:30 (パーティ)
  2. 会場 「リウガロイヤルホテル」2階 菊の間 530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 ☎06-6448-1121
  3. 会費 10,000円(宴会費、写真代を含む)

23期生のみなさん。5年が経ちましたよ。あれから5年経ったので。今回は記憶君が音頭をとつての同窓会です(どうなることやら)。質問等があったら本当は「記憶君へ」というところなのですが、とりあえず、大村まで連絡下さい。旭高校の生活指導室に生息していますのでよろしく。日時:11月23日(土)午後2時~4時半(受付は1時半より) 場所:大阪産業創造館4階(中央区本町1-4-5)(電話06-6264-9800) 地下鉄堺筋本町駅下車④番出口 徒歩5分 後日、正式な案内状をお届けします。 23期生のHP: <http://www.shaka.jp/esahi23> (インターネットでできる人はちょっと見て下さい)

新しいステージへ!!

創立50周年を経て

同窓会会長 田中健司



しながらも、新しいステージへ出発しなければと決意しているところです。

昨年母校は創立50周年を迎え、記念式典・祝賀会が盛大に行われ、「旭窓会館の改装」や「記念誌の発行」などの記念事業も実施することができました。これも卒業生全員のご理解・ご協力の賜物と感謝いたしております。また、創立50周年を期に上浦康平氏から会長職のバトンを受け継ぎ、14期の私が5代目の同窓会会長を命じられました。

会長就任して一番に感じたのは、創立50周年の重みでした。歴代の会長や校長先生、恩師の先生方が同窓会に熱い思いを込めて活動されてきた「歴史」を突感しています。「若輩の私にできるのか?」の戦いでもありますが、先輩諸兄のご理解とご協力で、歴代会長の思いを継続

同窓会役員名簿

Table listing the names and positions of the alumni association officers, including Chairman, Vice-Chairman, Secretary, and various committees.

「運営賛助金」へのご協力をお願い ~同窓生の皆さんへ

大阪府立旭高校同窓会(旭窓会)役員会

旭高校同窓生のみなさん、本年度から始まる運営賛助金についてお願いがあります。

ご存知の通り、旭窓会(旭高校同窓会)の財政運営は、これまで卒業時に納入される人会金を「終身会費扱い」として運営されてきました。

旭高校は昨年創立50周年を迎え、卒業生も2万人を超える現勢となりました。その一方、少子化の影響で毎年の卒業生も減少し、それに伴う人会金も減少傾向にあります。

この危機的な財政状況を解決し、今後も旭窓会活動を存続させるために、同窓生の皆さんからの継続した財政協力をお願いしたいと、今年度から、年間1人1口1,000円の「運営賛助金」制度をスタートさせることといたしました。

昨年の50周年基金のような、その都度の寄付金募集を廃し、本年からは、同窓生の皆さまからの継続した財政支援で財政の安定化を図り、諸活動に取り組みたいと考えております。

その上で、今後の活動として、次のことを柱として取り組みます。

- ①運営賛助金収入の安定
旭窓会報だけでなく、旭窓会ホームページ、各同期会・クラス会、クラブ同窓会などの場をつうじて普及活動を行います。
②周年記念事業積み立て
60、70、75周年等記念事業に向け、早期に対応をしていきます。

③積極的な支援活動

母校の現役生の支援活動を、積極的に行っていきます。本年より、「大阪府立旭高校国際交流協議会」を立ち上げ、現役生の語学研修への援助をはじめました。

④期別、クラブ同窓会への支援

新規に同窓会活動をする際の支援や、郵便物ラベルの補助などを行います。

⑤旭ネットの構築

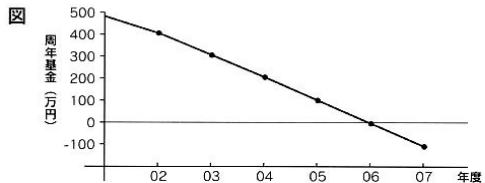
ホームページの運営から、同窓生のネット確立まで、積極的に予算を組みます。

以上のことを踏まえ、5年間をめどに、運営賛助金収入の安定を目指します。同窓生の皆さん、同窓会財政の現状を是非ご理解いただき、「運営賛助金」に応募していただけるようお願い申し上げます。

特に本年は初年度です。お一人でも多くの同窓生の方へのお声掛けを願っております。

1口1,000円ですので、ぜひ2口以上を! 皆様方のご協力、ご支援を重ねてよろしくお願いいたします。

郵便局払込口座
大阪府立旭高等学校同窓会運営賛助金
00970-5-179660



運営賛助金がない場合、周年基金を切り崩す事となります。卒業生人数減少による入会金の目減りと、卒業生数の累積増による発送費負担があります。

平成13年度 旭高校同窓会決算報告書

寄付者芳名録

〈敬称略〉

二〇〇二年度当初人事異動 〈敬称略〉

【転出・退職等】

Table listing staff members who have transferred or retired, including their names, positions, and reasons for departure.

【籍任】

Table listing staff members who have been appointed to new positions, including their names, positions, and the schools they are moving to.

### 新たな一歩を

校長 中 成 高



旭高等学校同窓会会員の皆様、お元気で活躍のことと拝察いたします。  
さて、昭和30年3月に第一期

生を送り出した本校も、本年3月の第48期生を加えますと、実に2万人以上の同窓生を数えるに至りました。そして、多くの方が社会の各方面で活躍されており、旭高校に赴任してまいりました。私自身この4月に、校長として旭高校で活躍してまいりましたが、2期生の方（アメリカで活躍中）から、在校生のために異文化について講演してまいりという温かいお手紙をいただきました。

だいたり、本校卒業生（43期生）が大阪府警察学校を卒業するにあたり卒業式の案内を持って来られた卒業生の方もまた本校の卒業生（28期生）であった、という経緯がありました。今さらながら、旭高校同窓会の持つ人的ネットワークのすばらしさを実感いたしました。旭高校で青春時代を過ごしたことを共通の接点として、先輩後輩の垣根を越えて営々と築き続けられる人間関係の凄さ、すばらしさこそが同窓会だと思います。我々教職員も、後継者有為な人材を一人でも多く育てたいと、決意を新たにしております。

本年の10月27日（日）に同窓会総会を実施されると伺っており、誠に心強く喜ばしい限りですが、これを機に、新たな一歩を力強く踏み出され、同窓会がますます発展・充実にすることを祈念いたしております。旭高校も創立以来51年目の新たな一歩を踏み出します。同窓会会員の皆様から、旭高校を卒業して良かった、と言っていただけのよう教職員一同頑張ります。同窓の皆様心が一つにして、母校発展のため、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 旭

## って本当に楽しい

生徒会長 橋村由香（3年生）



楽しい時間は過ぎるのが早いとはよく聞か、旭に入学してもう3年。あこがれだった「3年生」に到達するのは本当にあつという間だった。一気付けあの夢の甲子園で選手たちと一生に一度の「同い年」になった。

私は旭で見た色とりどりのシーンをこの目で鮮明に焼き付けてきた。  
「心（モーター）」をフルパワーで回転させ、ちっぽけな習

でも、私は「体育祭」や「文化祭」というでっかい思い出も大切だと思う反面、日々のちっちゃな出来事も忘れないでいようと思った。今日、友達と話したし、中庭でおいしい話とか、言いながらお弁当を食べたこととか、そんなこともせーぜーんぶ含めて、旭で過ごした毎日のこと、大人になってもずっと忘れないでいようと思った。

だから、残り少なくなった旭での生活、思う存分楽しませていただきます。  
OB・OGの方へ。今年の文化祭も例年に負けないくらいいいものにするつもりですので、是非、見に来て下さい。9月21日（土）22日（日）です。

## 文化祭案内

〈日時〉平成14年9月21日（土）AM10:00~PM 3:00  
9月22日（日）AM 9:00~PM 3:00  
※AM10:00~バザー開催



## オーストラリア・アテレード 語学研修体験記

宇賀安 誠  
(旭高校体育科教諭)



それぞれの生徒はそれぞれのホストファミリーと帰宿していた。二日間の休日をほききり、ホストの子たちと暮らす生徒たちの表情はみな笑顔。わたしたち教員はその表情を見て、良い週末の過ごし方が見えた、と直感した。いざ授業に入ってから、如何なるかと思うのだが、担当講師の方々の申し分のない丁寧な指導、カリキュラムのバリエーションも座学のみにとどまらず、地域の散策やマリッジの歴史資料館へ勉強や行くなど、生徒たちは大変有意義な二週間を過ごすことができた。

最後に、この研修が成功のうちに終わることができたのも、物心ともにお世話になった旭高等学校同窓会の皆様のお力添えのお陰と、心から感謝しております。ほんとうにありがとうございます。今後ともご支援のほどよろしく願っています。

## 堀先生(書道)毎日賞受賞

本会報の題字を揮毫下さっている堀有見子(水蓮)先生は、このたび、毎日新聞社等主催による第54回毎日書道展にて、最高の毎日賞を受賞されました。



努力怠らず感情を素直に 入筆も回目を初めの毎日賞で。嬉しい一心でこれ書き、やってきた結果が評価され、感動しています。今回の作品は内容がスケールの大きなもので、スケールの大きな作品と受けました。近況文書は、今更が深いので、今後努力を怠らなず、自分の感動を素直に作品に表出したいと思います。

堀 水蓮さん(50)  
近代語文、交野市

7月26日夕方5時30分、わたしたち生徒25名教員2名はオーストラリア・アテレード空港に降り立った。おおよそ10時間まで夏服だった生徒たちもいつの間にか長袖を羽織っていた。空港からその足でアテレードハイスクール。ここではこれからこの週末お世話になるホストファミリーの皆さんが、みな抱き合い、定刻になつてもバスは出発できない。バスへの乗車を促すわたしたちの場面はもらい泣きしそうになった。もののように生徒たちは満足して語学

## 同期会をサポートします

「みんなに会いたい！誰かがやってくれるやろ」「同期会を開催してみたい。でもどうしたら？」と思いませんか？住所の確認、案内状の作成、会場の設定、未返信者へのアプローチ等々、初めての同期会にはたいへんなパワーが必要です。同期会としては、同期会が活発に開催され、同期親睦の中から同窓会全体の活動指針が明確になるものと考えています。同期会の開催を希望される方は、遠慮なく旭窓会本部までご連絡下さい。「住所レベルの作成・提供」、「会場の紹介」等々、同窓会として可能な限りの支援をさせていただきます。〈連絡先〉旭窓会ホームページ 又は 旭窓会会長 田中健司(14期)まで



クラブ紹介

野球部がんばっています!

硬式野球部は、この夏ほとんどの部員が低迷して...



剣道部は人数の少ないクラブですが、その分結束力が強く...

私達剣道部員は三年生が引退してしま...

場て活動しています。また昨年までは女子部員が一人...

今年度、やっと部に昇格のバドミントン部です

高原将太、笹井悠子、遠入美穂

昨年活動しています。また昨年までは女子部員が一人...

活動場所は、体育館の一角にあり、十分な練習も...

最後に、これからも一生懸命頑張りますので、応援の程よろしくお願...

夏のコングール 部長 能美 尚史

陸上部 中央大会を目指して... 陸上部は部員が引退して...

陸上部は部員が引退して、三年生が引退して...

吹奏楽部 夏のコングール 部長 能美 尚史

吹奏楽部は、現在3年生10名、2年生11名、1年生5名の...

2002年8月21日発行 教育タイムスより

ラグビーの合同練習で中高連携

旭高校ラグビー部がユニークな取り組み 旭高校ラグビー部は、旭東、旭陽、...

ラグビーの合同練習で中高連携 旭高校ラグビー部がユニークな取り組み

二〇〇二年度進路状況

- 4年生(男子) 国立大学: 大原外語大学、神戸商船大学、大阪教育大学、広島大学、大阪市立大学、...

# 祝 創立50周年 記念祝賀会 写真集

## 祝 大阪府立旭高等学校 創立50周年記念祝賀会



official 旭窓会ホームページ

「旭窓会公式ホームページ」  
ご覧いただいていますか？

HP URL <http://www.kyokusoukai.net/>

同窓生の同窓生による、同窓生のためのHPづくりをめざします。  
住所変更・ご提案・ご要望・ご意見 メール下さい。

E-mail [jimukyoku@kyokusoukai.net](mailto:jimukyoku@kyokusoukai.net)

旭高校 HP URL <http://www.osaka-c.ed.jp/asahi/>

### 編集後記

今年度の「旭窓会報」をお送りします。  
「旭高校の卒業生です」と胸を張って語るために、母校が何時までも立派に存続し続けて欲しい。学友らとの絆を保ち続けたい。これが同窓会活動の原点です。その想いを柱に、「知りたい母校の今・伝えたいこれまで・語り合おうこれから」をコンセプトに編集しました。皆さまからの投稿を歓迎します。「旭窓会報」の発行がこれからも続けられるよう、皆さまのご協力をお願いします。  
「旭窓会報」編集委員会・代表  
長谷川道弘（常任理事・6期）

